

整理番号：1－1

提言題名：JAとりで病院に「エクモ」を設置してほしい

【提言の要旨】

JAとりで病院に「エクモ」を設置してほしい
(令和2年7月受付)

【回答の要旨】

新型コロナウイルス感染症が各地で拡大し、各都道府県においても、今後の感染症の大幅な増加を見据えて、重症者等に必要な医療が提供されるよう、医療提供体制の確保や医療人材の確保を進めているところです。

新型コロナウイルス感染症の重症者の治療に使用する「エクモ」は、体外式膜型人工肺のことであり、血液を体外に取り出し、酸素を加えて体内に戻す装置です。大病院や救命センター（高度救急医療）を持つ病院、または心肺の大手術を行うような病院でなければ導入されていないのが現状です。この「エクモ」を使用するには、高度な専門知識を要するため、一部の限られた医師等が扱うものであり、そのため医療従事者の不足が指摘されており、国の課題となっております。

JAとりで総合医療センターによりますと、現時点では「エクモ」を所有していないとのことでした。また、竜ヶ崎保健所に確認しましたところ「エクモ」を所有する茨城県内の医療機関も公表されていないとのことでした。

国としては、地域の実情に応じた入院医療提供体制等の整備を、早急に進めていただくよう、都道府県に依頼しているところではありますが、今後も国及び県の入院医療提供体制整備等を注視し、地域の医療機関との連携に努めてまいります。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

(保健センター 令和2年7月回答)